令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名			実務経験のある 教員による授業 科目	基礎·専門 別			開講年次-時期	
33506	環境デザイン Environmental Design	武田	美恵		専門	1	選択	1・2年後期	

科目の概要

広い視野と柔軟な思考により、独自の発想や表現によって社会の中で貢献できるよう、環境を丹念に観察することにより着想を得、造形を行う、生活環境の様々な資源、特質の活用に資する造形行為の重要性について理解を深める、 観察、調査、検討を行った後、自分自身で作品を考え、制作し、それを提案できる力、すなわち社会人基礎力としての主体性、働きかけ力、実行力を身につけられる。

学修内容	到達目標
② 生活環境を調査する方法を学ぶ ③ デザインカ(創造力)を養う	① 生活環境に対する理解を深めることができる ② 生活環境に対する観察力を養うことができる ③ 制作作品のプレゼンテーションを行うことで、説得力を養うことができる ④ コミュニケーション力を向上させることができる

	発揮させる社会人基 能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
	主体性	自分の考えを持つ. 授業以外の時間を使い, 自分で課題について調べてきたことを記述できる. 課題をやり遂げるために必要な知識について, 文献を使って自己学修をすることができる
前に踏 み出す 力	働きかけ力	
	実行力	
	課題発見力	現状や現況の調査分析を行う
考え抜 く力	計画力	調査分析に基づき計画する
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなく色々な方向から考えることができる
	発信力	積極的に発言し、プレゼンテーションで人に伝える
	傾聴力	グループワークで人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる
	柔軟性	自分と異なる意見や価値観を尊重し、柔軟に受け入れることができる
カ	情況把握力	現状について入念に調査することにより現状を把握する
	規律性	自分の都合を優先することなく集団のルールを守ることができる
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト:未定

必要に応じてプリントを配布する

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:造形系実技科目との関連が期待できる

資格との関連:特になし

学修上の助言	受講生とのルール			
日常生活に関わる新聞記事や雑誌に目を通し, 街中にあって人を幸せにするデザインに目を配り,観察しておくとよい。	欠席回数が多い場合,授業参加態度が悪い場合,真剣に課題に取り組まない場合は不合格になります。			

【評価方法】

評価 対象	評	価方法	評価の 割合	到目	達 標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
				1)		
	学期末試験	筆記(レポ ート含む)・ 実技・口述 試験		2		
				3		
				4		
				5		
				1)		
				2		
		小テスト		3		
学				4		
学修成果				5		
果		レポート	10	① ②	✓	授業の理解度についてどれくらい学習内容を説明できるか評価 する
	平常評価			3		
				4		
				(5)		
		成果発表 (プレゼンテ ーション・作 品制作等)	80	(1)		□実際の作業状況等途中の姿勢,プレゼンテーションの説得力を評価
				2		特に熱心に取り組む努力をすることができた:40点,熱心に取り組む努力をすることができた:30点,まあまあの姿勢で取り組むことができた:20点,真剣
				3	✓	に取り組む姿勢が見られなかった:10点
				4	<u> </u>	- □作品の完成度に対する評価 プレゼンテーションシートのレイアウトの美しさ,まとめ方等,作品の完成度
				5		が特に高い:40点,完成度は高く表現にも工夫が見られる:30点,完成はしているが、表現方法に工夫と努力が必要である:20点,完成度が低い:10点
		社会人基礎力(学修態度)		1	~	(主体性) 積極的に授業に参加し、課題を発見するとともに、
			10			│それに基づき制作することができる ├(課題発見力)調査内容の検証や議論により課題を発見するこ
				2	1	とができる (創造力) さらに良いものにするための提案ができる
学						(発信力) 自身のデザインの良さ、社会への貢献度を分かりや
学修行動				3	/	すくプレゼンテ ーションできる (傾聴力)人の発表など、メモをとるなど積極的に聴く
				(4)	/	(規律性)集中して作業できる
				5		
	総合評	<u></u>	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベル B(良)の基準			
作品の質、プロセスの充実度、発表態度に対して評価する	B(良):完成はしているが、表現方法に工夫と 努力が必要である			
S (秀):独自の提案が盛り込まれており、 作品の完成度が特に高い	C (可):最低限,発表できる作品が完成してい			
A (優) :完成度は高く表現にも工夫が見られる	<u>ర</u>			

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習•復習	時間 (分)	能力名
1週	ガイダンス 生活環境(環境問題)につい て1	講義 生活環境について講 義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規性傾力
2週	生活環境(環境問題)につい て2	講義 生活環境について講 義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規律 性傾聴 力
3週	日常生活の中の人を惹きつ けるデザインについて1	講義 生活のデザインにつ いて講義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規律 性傾聴 力
4週 /	日常生活の中の人を惹きつ けるデザインについて2	講義 生活のデザインにつ いて講義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規律 性 傾 力
5週 /	日常生活の中の人を惹きつ けるデザインについて3	講義 生活のデザインにつ いて講義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規律 性傾聴 力
6週	人間活動と自然との共生関 係について1	講義 人間活動と自然との 共生関係について講 義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規性 傾 力
7週 /	人間活動と自然との共生関 係について2	講義 人間活動と自然との 共生関係について講 義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規性 傾 力
8週	日本の伝統的文化とデザインについて1	講義 日本の伝統的文化と デザインについて講 義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規性 傾 力
能力タ	:主体性 働きかけ力 実行力	課題発見力 計画力	創造力 発信力 傾聴力	力 柔軟性 情況把握	th.	規律性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習•復習	時間 (分)	能力 名
9週	日本の伝統的文化とデザインについて2	講義 日本の伝統的文化と デザインについて講 義する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規律 性 傾 力
10 週	デザイン事例の紹介と課題 の出題	講義 作品課題の出題とそ の意義について講義 する. 質問に対してフィー ドバックする.	講義の内容について理解し、ノートに整理すること.	(予習・復習) 授業で取り上げた テーマに関して自 分の考えをノート をまとめておくこ と.	45	規律 性 傾 力
11週	本制作1(情報共有)	演習 発表に参加する	予習で調べてきたデザイン事例について、ポイントが整理され、わかりやすく説明することができる.	(予習)事例収集を し,発表内容をま とめてくること (復習)共有した情 報の内容をまとめ ておくこと	45	柔性 傾力
12 週	本制作2(立案)	演習 提案内容(作品)を立 案する. 質問に対してフィー ドバックする.	作品制作に向けた立案をまとめる. グループ制作の場合は 積極的に意見を述べる.	(予習)制作したい作品案を考えてくること (復習)デザイン提案の内容を練っておくこと	45	主体 性 創造 力
13 週	本制作3-1(制作)	演習 単独またはグルー プで作品の制作を 行う.	作品制作に取り組む. グループ制作の場合は 積極的に意見を述べ る.	(予習)制作したい作品 案を考えてくること (復習) 授業内で終わ らなかった部分を各 自補っておくこと	45	主体性創造力
14 週	本制作3-2(制作)	演習 単独またはグルー プで作品の制作を 行う.	作品制作に取り組む. グループ制作の場合は 積極的に意見を述べ る.	(予習)制作したい作品案を考えてくること (復習)授業内で終わらなかった部分を 各自補っておくこと	45	主体性創造力
15 週	本制作4(成果発表)	演習 発表を行う. 発表方法を指導す る.	発表に参加する	(予習) 発表練習をしてお くこと	45	主性傾力
能力名	:主体性 働きかけ力 実行力	<u></u>	 創造力 発信力 傾聴力		! / 1	規律

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力